

学会長対談 略歴

座 長

橋本 康子（はしもと やすこ）
第30回日本慢性期医療学会 学会長
日本慢性期医療協会 会長
医療法人社団和風会 理事長
社会福祉法人徳樹会 理事長
社会福祉法人福寿会 理事長

■ 略歴 ■

名古屋保健衛生大学（現 藤田医科大学）医学部 卒業
香川医科大学（現 香川大学医学部）第1内科教室 入局
米国インディアナ大学腫瘍学研究所 勤務
医療法人社団和風会 橋本病院 勤務
医療法人社団和風会 理事長 就任
医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院 開設
医療法人社団和風会 千里リハビリテーションクリニック東京 開設

日本慢性期医療協会 会長
慢性期リハビリテーション協会 会長
全国抑制廃止研究会 幹事
香川県抑制廃止研究会 会長
香川県女医会 会長
厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会 委員
厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会 介護分野の文書にかかる負担軽減に関する専門委員会 委員
日本地域医療学会 理事
新型コロナウイルス感染症対応人材ネットワーク運営委員会 委員
病院薬剤師を活用した医師の働き方改革推進事業 協議会委員
回復期・慢性期における看護の役割の明確化に係る調査検討委員会 委員
日本地域包括ケア学会 理事

演 者

佐藤 可士和（さとう かしわ）
クリエイティブディレクター / SAMURAI代表

■ 略歴 ■

ブランド戦略のトータルプロデューサーとして、コンセプトの構築からコミュニケーション計画の設計、ビジュアル開発まで、強力なクリエイティビティによる一貫通貫した仕事は、多方面より高い評価を得ている。主な仕事に国立新美術館のシンボルマークデザイン、ユニクロ、楽天グループ、セブン-イレブン・ジャパンのブランドクリエイティブディレクション、ふじようちえん、カップヌードルミュージアムのトータルプロデュースなど。

2021年国立新美術館にて「佐藤可士和展」開催。京都大学経営管理大学院特命教授。

学会長対談

コミュニケーション・ファースト

SAMURAI 代表

佐藤 可士和

コミュニケーションは難しい。自分が思っていたよりも、実は伝わっていない。
世の中の問題の多くは、コミュニケーションの不具合に起因すると言っても過言ではないが、患者さんが来てくれない、トラブルが起こる、あるいは経営者とスタッフの間での認識の相違など、医療界における多くの課題もコミュニケーションの不具合を正していくと改善できるものが少なくないのではないか。

自分の思いや考えを相手に伝えるためのコミュニケーションを、言葉やビジュアル、空間などさまざまな表現を使って総合的にプロデュースする仕事がクリエイティブディレクションである。

本対談は、クリエイティブディレクションの第一人者である佐藤可士和氏と佐藤氏に千里リハビリテーション病院のトータルプロデュースを依頼した橋本学会長との質疑形式にて行う。

デザインとは？ コミュニケーション成功の秘訣は？ 医療界におけるデザインとは？
これらについて、映像ビジュアルを交えて深めていく。